

房総ロングハイキング

山行日：2019年1月26日（土）～27日（日）

行程：26日 新松戸流経大前 6:30 出発＝我孫子駅＝鎌ヶ谷市役所 7:30 出発＝幕張 SA＝市原 IC＝スーパーガッツ＝高瀧湖 9:30 着＝真高寺山門（波の伊八）＝永昌寺～手彫りトンネル＝チバニアン見学＝栗又の滝（養老乃瀧）＝七里川温泉着
27日 七里川温泉 8:00 出発＝清澄寺 9:20～一杯水林道～ツクバネ壑 10:00～東大演習林～烏帽子山～巻道～昼食 12:30～硯石～無峰林道～鶏毛山～民地～本沢駐車場ゴール

26日（土）は貸切バスで新松戸流経大前から出発し我孫子駅から鎌ヶ谷市役所で参加者メンバーの乗車をして頂き、幕張 SA から市原 IC で一般道に入りスーパーガッツで買い物し、高瀧神社で参拝しその後真光寺山門の大変格調高い波の伊八彫刻を見学、さらに手彫りトンネルを歩きその先の田淵会館前を抜けて世界的に（イタリアの南部と房総半島の地層だけと確認されている）珍しいチバニアンをしみじみと見学、一緒に同行したメンバーの方の（どこの山の会の方か忘れしました。）詳しい説明には感動しました。



数千年から一万年をかけて南北の地軸が逆転するとの事です。今も少しずつ動いているようです。地図で北と磁北線のずれが日本では7度2～3分違っていますがこれも時代と共に拡大していくようです。理論上180度ずれて南北の逆転となるわけですね。

さて続いて栗又の滝（養老乃瀧）で記念撮影をし今夜の宿である七里川温泉に向かいます。温泉に浸かり桑原さんが買い求めておいた干物を肴にビール楽しみました。宿に着き部屋割りの確認。そして早速湯船に飛び込む。それ程広くはないが（5,6人で油槽は満杯）湯上りで炉端に向かう。松戸山の会の方達の居る炉端に行き（炉端は何か所も有り）干物の魚を焼き始める。宿のビールを買い求め美味そうに匂う魚とビールを胃袋に流し込む。

そうこうするうちに夕食および交流会の時間となり大広間に集まる。司会、進行が進み食事となる。（一つのトレーに入っている仕出し弁当風）とビールを飲む。そのころには交流も進み60人弱の参加者の元気な声があちらこちらで騒然となってきました。しかし徐々に散会する動きになり私も早々と席を離れ部屋に戻り布団に潜りこみました。うとうとしていると大きな歓声がしました。起き上がりますとテレビがテニスの大阪なおみ選手の優勝を報じておりました。就寝します。

27日（日）、朝食と昼食の2食分の握り飯を貰い、お茶を飲みながら朝食分3個の握りを食べた。何だかよくわからないが味はまずまずであった。温泉宿を8時少し前に出、東京大学の黄色いヘルメットを借りて清澄寺から一杯水林道に向かう。樹林帯をさらにツクバネ壑を目印に進む。いよいよ東大演習林

に入る標高はさしたる高さではないが結構な崖や杣道もあり楽しめた。太平歩道入り口から烏帽子山に行き巻道合流地点で昼食となる。途中の山道ではかなりの難所もあり慎重な歩行が必須であること確認する。わずか200メートルくらいの山にしては驚くような崖が何か所もあった。休憩後、硯石分岐に進みさらに向峰林道から鶏毛山そして民地を通り本沢駐車場へ着く。ゴール。それぞれの山の会、各々帰路に向かうとの事で現地解散となる。

2日間振り返りまして色々勉強になりました。又他の山の会の方とも話が出来て有意義な時間が持てたこと皆様に感謝です。千葉県勤労者山岳連盟。ハイキング委員会。

又、計画を立案、推進した様々な方達のご苦労に感謝です。全体の山行グループの先頭に立ちリーダーとして皆を引っ張って行きました桑原さん有難うございました。又次回も参加したいと考えております。

